

所 属	ぎふ清流国体推進局総務企画課		
担当(係)名	企画担当、県民運動担当、広報担当	内線	2922、2916、2918
所 属	ぎふ清流国体推進局報道・振興課(新年度：連携振興課)		
担当(係)名	連携振興担当	内線	2995
所 属	ぎふ清流国体推進局競技力向上対策課		
担当(係)名	総務企画担当、選手強化担当	内線	3586、3037
所 属	ぎふ清流国体推進局ぎふ清流大会推進課		
担当(係)名	大会企画担当	内線	2983

新 国体・大会の開催気運の盛り上げ

<緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
406,982	一般財源 250,648	補助金 251,443(イベント・PR等)
(前年度107,667)	繰入金 156,334	委託料 73,539(ワークショップ・キャラバン等)
		寄付金 61,500(被災地選手参加支援)

2 背景・現状

国体・大会を県民総参加により成功に導くには、両大会の開催を県民に強く印象づけ、気運の一層の盛り上げを図る取組みを行うことが必要である。

3 事業目的

気運醸成イベントや県民参加型のワークショップの開催などを通じ、開催気運の醸成を図るとともに、県民の記憶に残る国体・大会を作り上げる。

また、東日本大震災被災地の選手団に対する参加の支援や練習環境の提供とともに、国体・大会の番組を東北3県へ配信し、被災地支援に寄与することを通じ、国体・大会の開催に、東日本大震災の復興から日本再生に向けたメッセージを込める。

4 事業概要

(1)気運醸成イベント等の実施

- 新 ①ワークショップの開催(20,359千円) <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>
「清流こよみぶね」及び「ギフとフラッグ」の製作を行うワークショップの開催
- 新 ②気運醸成イベントの開催・各種イベントにおけるPR(33,628千円)
・100日前イベント(6月21日)の実施、第2回高橋尚子杯ぎふ清流マラソン(5月20日)等における国体・大会のPR。
・ぎふ清流大会を支える多くの関係者と代表選手との交流を一層深め、団結を図るための総決起大会の開催
- ③「チームミナモ」PRキャラバンの実施(53,180千円) <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>
ミナモ率いるキャラバン隊によるミナモダンス・ミナモ体操の出前教室の開催

(2)東日本大震災被災地選手の支援

- 新 ①東日本復興支援アスリートの招へい(10,000千円)
被災県チーム・選手への練習環境の一助として、本県へ招へいし合同練習を実施
- 新 ②東日本大震災被災地代表選手番組の放送・配信(8,800千円)
国体・大会の開・閉会式の模様や東北3県の代表選手の活躍を編集した番組を制作し、ケーブルテレビやインターネットを通じ、東北3県で放送、配信
- ③被災地選手の参加支援(61,500千円)
特に甚大な被害を受けた東北3県1市の選手団に対する国体・大会への参加経費の一部支援

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (3) 地域振興対策費
(明細書事業名) ○ぎふ清流国体・ぎふ清流大会開催費
ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会補助金ほか

所 属	ぎふ清流国体推進局総務企画課		
担当(係)名	総務担当、県民運動担当、広報担当	内線	2912、2916、2918
所 属	ぎふ清流国体推進局施設調整課 (新年度：施設調整課、運営調整課)		
担当(係)名	施設調整担当、宿泊衛生担当、輸送交通担当、式典会場管理担当	内線	2932、2934、2936、2938
所 属	ぎふ清流国体推進局競技式典課		
担当(係)名	式典運営担当	内線	2955
所 属	ぎふ清流国体推進局ぎふ清流大会推進課		
担当(係)名	大会企画担当	内線	2983

新 国体・大会の運営

<緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
7, 122, 779	一般財源 6,462,828	補助金 5,156,967 (装飾・広場整備等)
(前年度 2, 045, 793)	国庫 405,000	交付金 1,764,000 (市町村運営交付金)
	繰入金 181,451	
	諸収入 73,500	

2 背景・現状

国体・大会が、全国から訪れる選手・関係者、県民の良き記憶として残るよう、県民総参加によるおもてなしを展開し、円滑に式典・競技会を運営する。

3 事業目的

県民総参加による国体・大会を作り上げるとともに、全国から訪れる方々が、安全かつ快適に過ごせるよう受入態勢の整備に万全を期す。

4 事業概要

(1) 県民総参加によるおもてなしの展開

新 ①おもてなし広場【国体】・ふれあい広場【大会】の設置 (136,260 千円)

国体・大会の開・閉会式会場を訪れる方々をおもてなしする売店や休憩所の設置

新 ②歓迎装飾によるおもてなし (30,475 千円)

開・閉会式会場や周辺の沿道、主要駅・高速道路・県境道路など県の玄関口となる場所の装飾、来県者に対するおもてなし、歓迎

③市町村によるおもてなしに対する支援 (80,000 千円)

市町村が実施する歓迎装飾、飲食コーナー、応援、伝統芸能の披露等への支援

④PR拠点「ミナモのおみせ」の運営 (64,562 千円) <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

JR岐阜駅アクティブGを拠点としたミナモグッズの販売によるPRを展開

⑤ボランティアの養成・活動支援 (42,892 千円)

国体・大会の開・閉会式、競技会場で活動する「運営ボランティア」、「情報支援ボランティア」、「選手団サポートボランティア」を養成する研修会を開催

(2) 式典・競技会の運営

新 ①開・閉会式の運営 (766,339 千円)

国体・大会の開・閉会式の運営、部門別練習会及び総合リハーサルの実施

新 ②競技会の運営 (2,188,694 千円)

競技会を運営する市町村への助成、ぎふ清流大会競技の運営等

新 ③安全・快適な受入態勢の確保 (1,672,928 千円)

関係者の宿舍確保、輸送実施体制の構築、会場警備、交通誘導の実施

新 ④会場の整備 (1,988,437 千円)

競技会場のバリアフリー化、一般観覧スタンド等の整備、市町への施設整備補助

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (3) 地域振興対策費
(明細書事業名) ○ぎふ清流国体・ぎふ清流大会開催費
ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会補助金ほか

所 属	ぎふ清流国体推進局競技力向上対策課		
担当(係)名	総務企画担当、選手強化担当	内線	3586、3037

競技力の向上

- 1 事業費
- | | | |
|--------------|--------------|-------------------------|
| | 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 556,995 | 一般財源 556,995 | 委託料 399,716 (県体育協会業務委託) |
| (前年度566,588) | | 交付金 154,810 (競技団体活動費助成) |
- 2 背景・現状
 国体の開催を契機として、一層のスポーツ振興と競技力向上に努め、「スポーツ王国・ぎふ」づくりを推進する。
- 3 事業目的
 国体に向けて、一層の競技力向上を図り、天皇杯・皇后杯の獲得を目指す。
 また、国体終了後も高い競技水準の定着に努め、「スポーツ王国・ぎふ」づくりを推進する。
- 4 事業概要
- ①成年種別の強化対策 (147,300 千円)
 成年種別の選手および県内に活動拠点を持つ、国体や全国大会等での入賞・出場実績があるチーム(企業・大学・クラブ)の強化指定、強化活動に要する経費の支援
- ②少年種別の強化対策 (82,742 千円)
 中学校・高校の強豪運動部及び強豪クラブの強化指定、合宿や遠征等に要する経費の支援
- ③国体強化対策の実施(成年・少年共通) (283,190 千円)
 各競技団体が実施する強化合宿、遠征等に要する経費の支援、日本トップレベルの優秀な指導者や強豪チームの招へいによる強化練習や合宿の実施

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) 3 地域振興対策費
 (明細書事業名) ○競技力向上対策費
 国体強化対策費ほか

